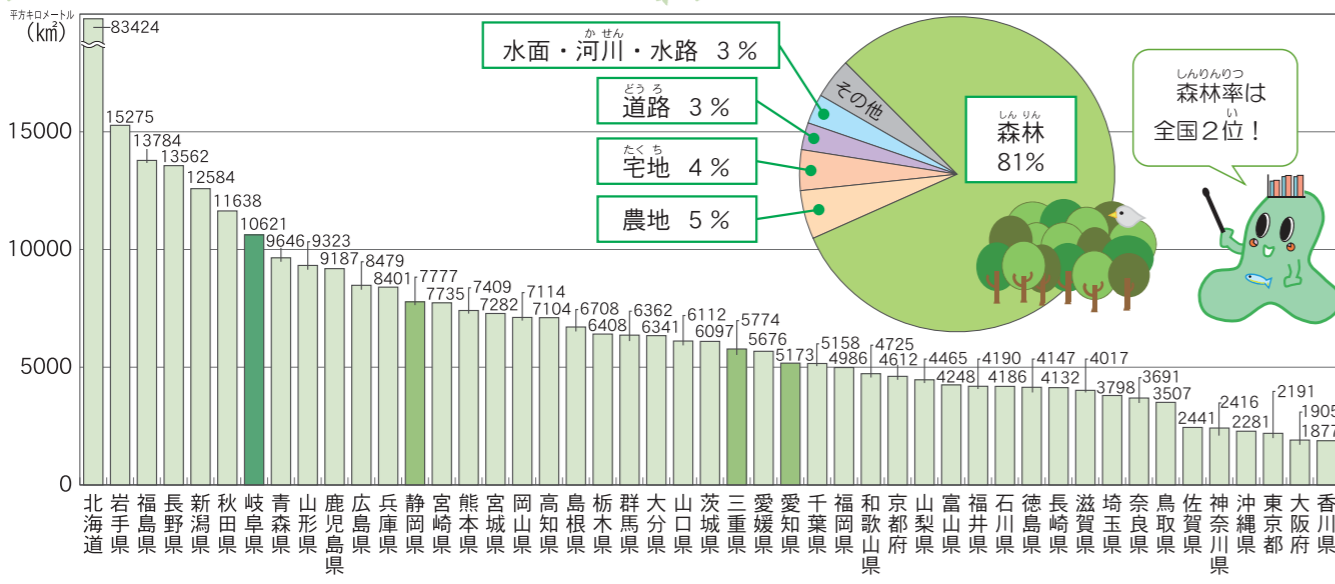




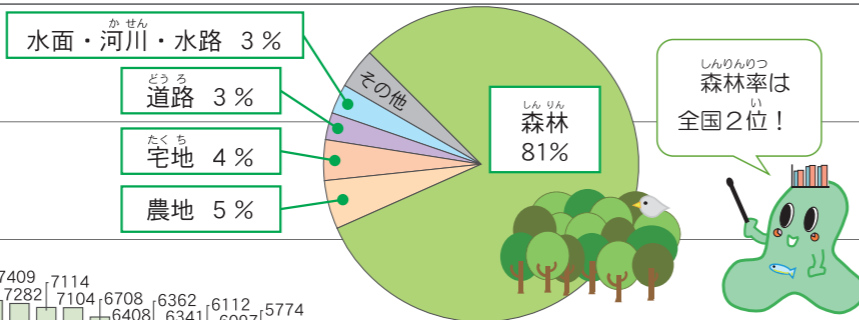
# 豊かな自然に恵まれる岐阜県の広さは、全国7位 北部は山地、南部は平野と、地域ごとの気候が特徴

岐阜県は、森林率が全国2位で自然が豊かな広い県。県の北部には標高3000m級の山々がそびえる一方、南端は海拔0mと標高差が激しく、地域により気候が大きく異なる。

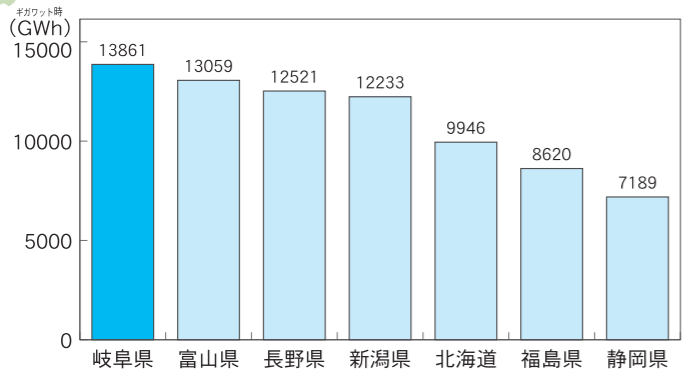
## 1 都道府県別の面積 (面積の広い順：平成28年)



## 2 土地の使われ方 (岐阜県：平成27年 約1万621km<sup>2</sup>)



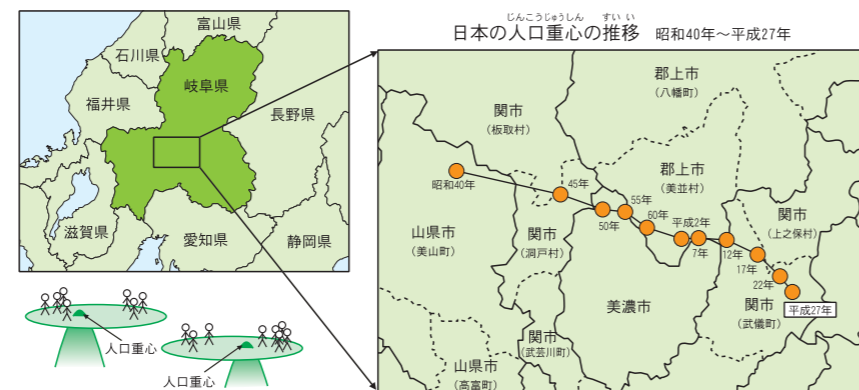
## 3 都道府県別の水力エネルギー量 (全国：13万 5434 GWh)



面積が広く、自然がとっても豊かなから、水力エネルギー量が全国1位!

## 4 岐阜県は日本のまんなか

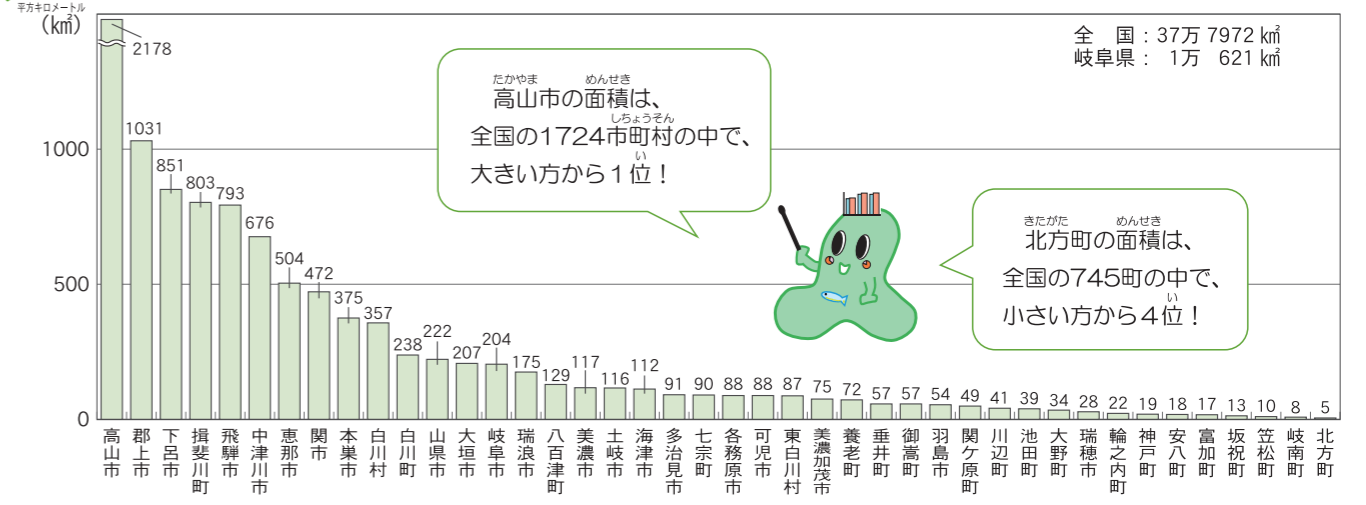
日本のほぼ中央に位置する岐阜県は、位置だけでなく、人口のバランスでも中心(=「人口重心」)となっている。人口重心は山守市、関市、美濃市、郡上市と東へ順に移動し、2015年には、関市の武儀東小学校付近となった。



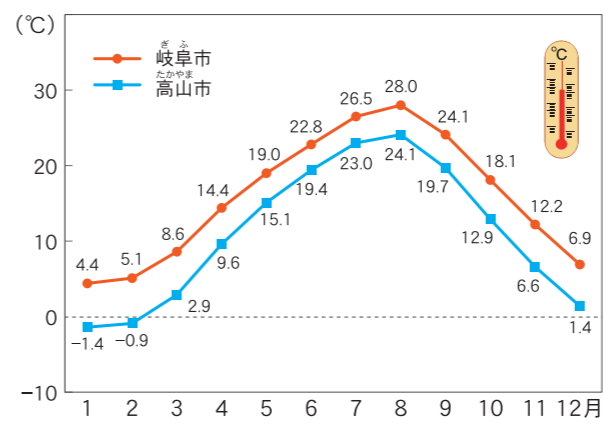
## わたしの市町村の「自然と気候」

- STEP1 あなたの市町村の面積は?
- STEP2 あなたの市町村の気候は、岐阜市と高山市のどちらに近い?
- STEP3 岐阜市と高山市の気温や降水量は、どうして違いがあるのだろう?

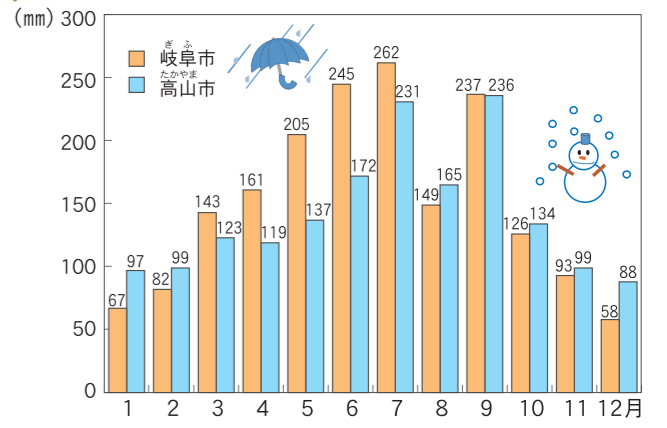
## 5 市町村別の面積 (面積の広い順)



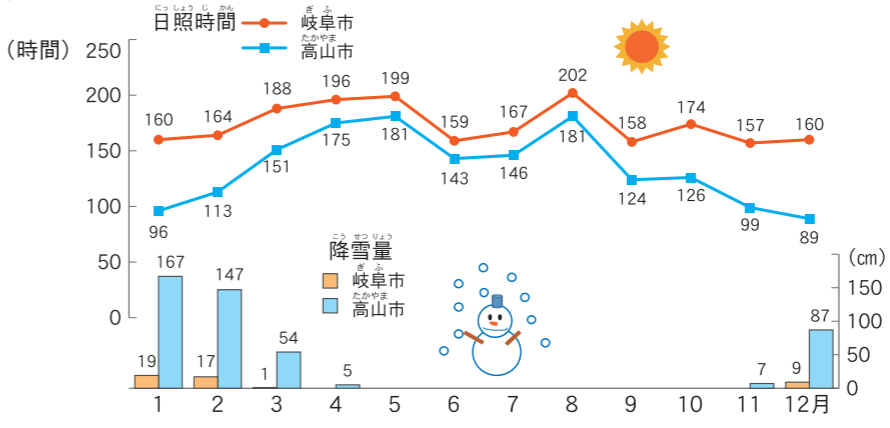
## 6 月別平均気温 (平年値)



## 7 月別降水量 (平年値)



## 8 月別日照時間と降雪量 (平年値)



飛騨地方の高山市と、美濃地方の岐阜市では、気候が大きく異なっているね。

岐阜県の山の高さ、川の長さについては、36ページを見てね。

(出典) グラフ1、グラフ5:国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」(平成28年10月1日現在) グラフ2:岐阜県都市政策課「市町村別、地目別面積」(平成27年10月1日現在) グラフ3:資源エネルギー庁「日本の水力エネルギー量(都道府県別発電電力)」(平成28年3月31日現在) グラフ4:総務省「我が国の人口重心—平成27年国勢調査結果から—」 グラフ6~8:気象庁(平年値とは、1981~2010年の累年平均値をいう)